



おたかの道湧水園と周辺施設

国分寺市では、国の重要な歴史遺産でもあり、市が誇る史跡武蔵国分寺跡 附東山道武蔵路跡の保存整備事業を進めています。国分寺崖線下の現国分寺東側一帯は、平成18年7月28日に史跡の追加指定を受け、その後2年間にわたる整備工事を経て、平成21年10月18日に有料公園施設「おたかの道湧水園」として開園しました。ここは、周囲と一体となった自然・歴史環境を形成し、現在の景観を後世に伝えていかなければならない大切な地域で、納めていただいた入園料は、湧水など良好な自然環境を大切に残していくための維持管理費に充てています。

園内にあった既存建物は改修し、史跡を中心とする地域の文化財への理解を深めていただくための展示施設「武蔵国分寺跡資料館」として開館しました。お鷹の道沿いにあった建物も、休憩所や地理案内なども提供できる施設に改修し、「史跡の駅」（愛称：おたかカフェ）として、市内NPO法人が委託運営しています。

また、園の入口にある旧本多家住宅長屋門は、園内の倉とともに平成24年2月に市重要有形文化財（建造物）として指定されましたが、建築から約170年の歳月を経て劣化が著しく、平成27年から2年をかけ、保存修理工事が行われました。

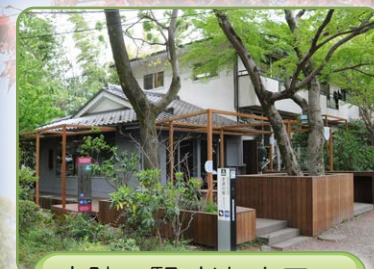
緑あふれる武蔵野の 天平の史跡のまち



おたかの道湧水園



武蔵国分寺跡資料館



史跡の駅 おたかカフェ

おたかの道湧水園周辺施設のご案内

国分寺市教育委員会

おたかの道湧水園のご利用案内

●開園時間

午前9時～午後5時（入園は午後4時45分まで）

●休園日

月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
臨時休園することがあります

●入園料

おたかの道湧水園（入園券は史跡の駅で販売）
一般……………100円（年間パスポート1000円）
中学生以下…無料

※武蔵国分寺跡資料館への入館には入園料が必要になります

■入園料の減免規則があります。

- ①学校の教育活動で生徒（中学生を除く）、学生及び引率の教職員が入園するとき
（事前（5日前まで）に減免申請書の提出が必要です。）
 - ②身体障害者及びその介護者が入園するとき
（発券窓口の史跡の駅で身体障害者手帳等の提示が必要です。）
 - ③その他教育長が特別の理由があると認めるとき
（事前（5日前まで）に減免申請書の提出が必要です。）
- ※減免申請書は国分寺市のホームページからダウンロードできます。



【電車】○JR国分寺駅下車/徒歩約20分 ○JR西国分寺駅下車/徒歩約15分
【バス】○国分寺市循環バス「ぶんバス」万葉・けやきルート「史跡武蔵国分寺跡」下車/徒歩約8分
○国分寺市循環バス「ぶんバス」万葉・けやきルート「国分寺市役所」下車/徒歩約8分
○国分寺駅南口より「京王バス」系統番号（寺83）・（寺85）乗車「泉町一丁目」下車/徒歩約8分

国分寺市ふるさと文化財課（042-312-8682） 令和7年3月発行